



とくしま 県議会だより

第116号【年4回発行】

令和5年1月29日

編集・発行／徳島県議会

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL.088-621-3010

FAX.088-655-2530

ホームページアドレス

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/gikai/>



11月定例会の概要 会期 令和4年11月28日～12月15日

新たな県版セーフティネットの構築と事業者支援、 新型コロナ第8波への備えを図る補正予算などを可決

開会日には、原油価格・物価高騰対策、新型コロナ対策、喫緊の課題への対応の3本柱として編成した11月補正予算などが提案されるとともに、地方創生の推進、障がい者就労支援施設の受注機会確保、地域公共交通の維持・存続、高病原性鳥インフルエンザ対策、ユネスコ無形文化遺産への登録、自然エネルギー導入拡大などの重要施策について、知事から所信が述べられました。

また、閉会日には、国の経済対策に呼応した16カ月予算の第1弾として、11月補正では過去最大規模となる補正予算が追加提案されました。

代表・一般質問では、官民連携による被災者支援の強化等の防災・減災対策、公共事業における物価高騰対策や厳しい経営状態が続く事業者への資金繰り支援、徳島南部自動車道の整備促進、2025大阪・関西万博に向けた徳島「まるごとパビリオン」の魅力発信、オロナミンC球場の改築とプロ野球公式戦実現への取り組み、新型コロナとインフルエンザの同時流行対策、鳥獣被害低減に向けたジビエの消費拡大、さらには、パートナーシップ宣誓制度、SDGs登録・認証制度の構築などについて論議しました。

今定例会では、「徳島県議会の保有する個人情報の保護に関する条例」、議員報酬等に関する条例改正2件、意見書7件を議員提出し、可決しました。また、知事提出議案49件を原案どおり可決・同意・認定、請願2件を採択しました。

11月定例会の主な審議の結果

●可決された議案

- 令和4年度補正予算
 - ・一般会計(3件)／補正予算額は437億7,278万8千円の増額で、補正後の予算は、5,961億170万2千円
- 条例の制定(2件)
 - ・徳島県議会の保有する個人情報の保護に関する条例(議員提出)
 - ・個人情報の保護に関する法律施行条例
- 条例の改正(16件)
 - ・徳島県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正(議員提出)
 - ・徳島県議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正(議員提出) など

- 指定管理者の指定(14件)
- 人事案件(4件)
- 剰余金の処分及び決算の認定(4件)
- その他(3件)
- 契約案件(3件)
- 決算の認定(3件)

●可決された意見書(7件)

- ・核兵器のない世界の実現に向け、唯一の戦争被爆国として主導的役割を果たすことを求める意見書
- ・防災・減災、国土強靱化対策の強力な推進を求める意見書
- ・国の教育政策における財政的支援を求める意見書
- ・次世代電力網の増強を求める意見書
- ・森林整備等林野関係事業の推進に関する意見書
- ・令和6年度以降の本州四国高速道路を含む「全国共通

料金制度」の継続を求める意見書

・選定療養費制度の弾力的運用を求める意見書

●採択された請願(2件)

- ・国の教育政策における財政的支援に関する請願
- ・核兵器のない世界の実現に向け、唯一の戦争被爆国として主導的役割を果たすことを求める意見書の提出を求める請願

提出議案や各議員の表決態度については
県議会ホームページに掲載しています。

徳島県議会 定例会の概要



県議会小学生社会見学ツアーを開催しました

長生小学校(阿南市)
の皆さん



板野南小学校(板野町)
の皆さん



上浦小学校(吉野川市)
の皆さん



11月定例会では、本会議の傍聴と議事堂や県庁舎、警察本部の見学を組み合わせた「県議会小学生社会見学ツアー」をおよそ3年ぶりに開催しました。本会議場に小学生の元気な声が響き渡り、一同、とても元気付けられました。

11月28日には長生小学校6年生の皆さん、11月30日には板野南小学校6年生の皆さん、12月1日には上浦小学校6年生の皆さんが参加されました。



代表質問から

主な質問とこれに対する知事や関係部局の答弁の趣旨は次のとおりです。

○ 知事の答弁 答 関係部局の答弁

オロナミンC球場で
プロ野球公式戦の実現を



しげきよよしゆき
重清佳之
(徳島県議会自由民主党)

問 オロナミンC球場の改築に関し、現在の検討状況や今後の見通しはどのようになっているのか。また、プロ野球公式戦の実現に向け、どのように取り組むのか。

答 2層式スタンドを採用し、令和8年度中のグラウンドオープンに向け、5年秋の工事着手を目指す。また、プロ野球の球団や関係者に対して、積極的な誘致活動を展開する。

問 社会経済情勢の急変を乗り越え、漁業の成長産業化を実現していくためには、今こそ、浜の将来を新たに見据え、未来志向の施策を展開すべきではないか。

答 本県初の閉鎖型荷さばき施設を椿泊漁港に整備する改修工事に着手。とくしま水産創生ビジョンには、ブリとサーモン養殖との二毛作、カキ養殖の拡大等の施策を盛り込む。

問 今後の少子化やエネルギー価格の高騰を踏まえ、県立高校の民活エアコンについて、県が保護者負担を大胆に低減させるなどの抜本的な対策が必要ではないか。

答 令和5年4月より、全ての県立高校の民活エアコンを全面的に県の負担に切り替え、将来にわたり、子どもたちの安全・安心で快適な教育環境を確保する。

財政の健全性を維持しつつ
積極的な事業実施を行う工夫は



おかもととみじ
岡本富治
(徳島県議会自由民主党)

問 着実な財政改革により改善してきた本県財政の健全性を維持しつつ、積極的な事業実施ができるよう、財政運営をどのように工夫していくのか。

答 国庫補助金や有利な地方債の活用はもとより、財政調整基金など、あらゆる財源を積極的に活用し、切れ目のない施策展開と健全な財政運営の両立に取り組む。

問 第8波の到来が懸念される中、いまだコロナ禍の影響を大きく受け、十分な回復に至っていない観光関連事業者や飲食店の需要喚起策について、どのように取り組むのか。

答 「みんなで！徳島旅行割」や「旅行割プラス」、「プレミアム食事券」の期限延長など、先手先手の対策を講じることで、県内事業者の着実な回復に向け、しっかりと取り組む。

問 小規模河川が多い小松島市の中でも、特に堤防の補強を望む声の多い、勝浦川・江田地区における堤防老朽化対策について、これまでの取り組み状況と今後の見通しは。

答 地元説明会を重ね丁寧に対策工法・区間等の合意形成を図ってきた結果、今年度から詳細設計等に着手しており、右岸約600メートル区間につき、来年度早期の工事着手を目指す。

アフターコロナに向け
子どもの体験活動の活性化を



ながいけふみたけ
長池文武
(新しい県政を創る会)

問 新型コロナで制約を受けた子どもたちの体験活動の充実が必要であるが、子ども会など地域で活動する団体と連携した体験活動の推進にどのように取り組んでいくのか。

答 徳島県子ども会連合会やPTA等の参加の下、新たに、子ども体験活動推進実行委員会（仮称）を来年度立ち上げ、子どもたちの体験活動のさらなる充実を図る。

問 パートナーシップ宣誓制度は多様な価値観を認め合う社会の実現を目指すものであり、人権問題の観点から、制度の検討を始めるべきだと思いが、どう考えるか。

答 同制度をはじめとした性的マイノリティの方々への行政サービスの配慮等について、先進自治体の事例の把握・情報収集に努め、国の動向や他自治体の研究を進める。

問 神瀬川の河口部護岸について、老朽化の現状把握のため、現地調査を本年度実施したが、その結果を踏まえ、今後どのように老朽化対策に取り組んでいくのか。

答 千歳橋から神代橋までの護岸の変状調査で、摩耗やひび割れなどが見受けられたため、速やかに護岸詳細設計に着手し、全面的に補強する老朽化対策工事に取り組む。

一般質問から

主な質問とこれに対する知事や関係部局の答弁の趣旨は次のとおりです。

○ 知事の答弁 答 関係部局の答弁

園瀬川における憩いの場の
創出と防災・減災対策を



ふくやまひろし
福山博史
(徳島県議会自由民主党)

問 園瀬川における法花大橋周辺の河川空間を活用した地元の方々の憩いの場の創出と、河川改修の計画がない川西地区上流での防災・減災対策に取り組むべきか。

答 地域と共にワークショップを開催し、魅力ある水辺空間づくりに取り組む。花房・田中地区等について、流域全体で水災害を軽減させる防災・減災対策を検討する。

問 災害時には多くの災害廃棄物が発生し、住民生活に大きな影響を及ぼすが、迅速な復旧・復興を図るため、災害廃棄物の対策について、どのように取り組むのか。

答 防災訓練と連動した仮置場実地訓練の実施や、先駆的な取り組みを盛り込んだ事例集の作成、DXの活用などにより、市町村の災害廃棄物対策の強化を支援する。

問 長引く新型コロナウイルスにより、高齢者の体力・運動能力低下が懸念される中、フレイル予防対策の取り組みを推進するため、理学療法士の参画について、どう取り組むのか。

答 新たに市町村向け研修会や個別会議への派遣など指導・助言の場を設ける。加えて、次期とくしま高齢者いきいきプランに理学療法士の役割などを明確に位置付ける。

知事は政治資金規正法違反
の疑いがあるのでは



やまだ ゆたか
山田豊
(日本共産党)

問 知事の政治資金パーティー「飯泉嘉門徳島県知事を励ます会」における会場の収容可能人数を超えたパーティー券の販売は、政治資金規正法違反の疑いがあるのではないか。

答 パーティー券を販売する際には、購入された全ての方々に参加を目的として購入していること認識。その収入及び支出については、法に基づき適切に処理・報告している。

問 歩くことを街づくりに取り入れる観点からもJR牟岐線新駅建設は中止すべき。また、歩行困難な交通弱者のため、環境配慮型低床バスの運行と路線設置を検討すべきか。

答 新駅設置は、歩いて楽しめる街づくりの推進や中心市街地の活性化にも資すると認識。新たなバスルート設定は既に複数の路線があり、周辺の道路状況からハードルが高い。

問 物価高の影響が広がる中、一層負担感の強い学校給食の無償化を市町村と協力しながら実施するとともに、食材の調達も地場産物を軸に国産を積極的に使うよう周知すべきか。

答 経済的理由で就学が困難な場合は、国の制度により学校給食費を全額補助している。地場産物の活用については、県内全ての市町村で積極的に推進されている。

医療的ケア児支援センター
の機能と設置時期は



かじわらかずや
梶原一哉
(公明党県議団)

問 医療的ケア児とその家族を支えるため、令和4年度中の開設を目指すとしている医療的ケア児支援センターは、どのような機能を備え、いつ頃設置するのか。

答 成長に応じた一元的な相談支援や支援関連の情報提供、関係機関等との連携調整の拠点機能を備えた徳島県医療的ケア児等支援センターを、令和5年1月10日に開設する。

問 踏切の通行は、視覚障がい者にとって大きな危険が伴うため、安心して通行できるよう、踏切における安全対策を早急に実施すべきかと考えるがどうか。

答 踏切手前に歩道がある県管理道路全てにおいて、点字ブロックの早期設置に取り組む。踏切内については国から示される新たな整備内容を踏まえ、適切に対応する。

問 本県のきれいな水環境の実現に向け、生活排水処理構想の見直しを踏まえ、合併処理浄化槽のさらなる普及と浄化槽の適正な維持管理にどのように取り組むのか。

答 浄化槽に関する疑問にワンストップで対応する相談窓口を設置し、合併処理浄化槽への転換を支援する。浄化槽台帳を整備、活用し、的確な管理指導につなげる。

常任委員会

11月定例会委員会の概要

特別委員会

●総務委員会

公安委員会関係では徳島県警察・地域警察再編計画について、経営戦略部・監察局関係では働きやすい職場環境の構築について、政策創造部関係では大阪・関西万博に係る予算・体制整備、来年度の施策の基本方針について、未来創生文化部関係では新たな武道館の整備に向けた検討状況、男女共同参画基本計画改定素案についてなど、それぞれ質疑や提言がありました。

●文教厚生委員会

教育委員会関係では学校における脊柱側弯症の検査、児童生徒の新型コロナワクチン接種、道徳教育、エシカル教育の推進について、保健福祉部・病院局関係では妊婦の口腔ケア、県民の運動対策、発達障がい者総合支援プランにおける今後の取り組み、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時検査キットの流通についてなど、それぞれ質疑や提言がありました。

●経済委員会

労働委員会関係では個別的労使紛争解決サービスの運用状況について、農林水産部関係では徳島県みどりの食料システム戦略基本計画素案、農山漁村地域における国土強靱化対策の成果及び今後の計画について、商工労働観光部関係では徳島県観光振興基本計画（第4期）の策定、徳島県物価高騰対策応援金についてなど、それぞれ質疑や提言がありました。

●県土整備委員会

企業局関係では水力発電所の能力増強に向けた取り組みについて、危機管理環境部関係では食品栄養成分表示の消費者教育、再生可能エネルギーの地産地消、鳴門わかめの産地偽装防止対策について、県土整備部関係では公共交通利用促進に向けた意識啓発、防災・減災、国土強靱化対策、JR牟岐線の新駅設置についてなど、それぞれ質疑や提言がありました。

●地方創生対策特別委員会

大阪・関西万博に関し、関西パビリオンの出展内容や誘客の取り組みの方向性、メタバースを活用した事業の概要や成果などについて質疑がありました。そのほか、徳島県立工業技術センターによる県内企業への技術支援、LCC（格安航空会社）新規路線及び国際線の誘致に向けた取り組み、鉄道の維持・存続に対する取り組みなどについて質疑や提言がありました。

●防災・感染症対策特別委員会

新型コロナに関し、宿泊療養施設の稼働状況、ワクチンの5回目接種の効果、後遺症の相談実績と対応、臨時・発熱外来センター（仮称）をはじめとする年末年始に向けた新型コロナ・インフルエンザ同時流行対策について質疑がありました。そのほか、未来志向の避難所運営訓練、災害時のペット同行避難対策、携帯電話基地局の災害対策などについて質疑や提言がありました。

●消費者・環境対策特別委員会

徳島県みどりの食料システム戦略基本計画素案に関し、環境負荷低減事業活動の認定基準、消費分野の推進施策、肥料の削減、農業と畜産の連携等について質疑がありました。そのほか、太陽光発電設備などの再生可能エネルギー導入促進の取り組み、くくりわなによるイノシシの捕獲、森林環境譲与税の活用状況などについて質疑や提言がありました。

●次世代育成・少子高齢化対策特別委員会

ヤングケアラーに関する実態調査の結果及び支援方針、徳島県男女共同参画基本計画、匠の技を伝承するための支援制度、JR運賃値上げに係る通学定期への補助等について質疑がありました。そのほか、介護サービス継続支援事業補助金、運転免許証を自主返納した高齢者の交通手段、保育所待機児童数、学校給食の無償化などについて質疑や提言がありました。

常任委員会県内視察の概要

●総務委員会

・県西部（令和4年12月20日）
徳島県版ユニバーサルカフェに認定されている三好市池田町の地域交流拠点「箸蔵とことん」について、事業概要の説明を受けた後、当該施設を視察しました。



箸蔵とことん

●経済委員会

・県南部（令和4年11月8日）
農地中間管理機構関連農地整備事業に取り組まれている阿南市の芳崎土地改良区等の関係者と基盤整備を通じた担い手への集約について意見交換を行いました。



意見交換

●文教厚生委員会

・県南部（令和4年11月8日）
県内初となる介護医療院を有するリハビリテーション大神子病院、全国初の夜間中学校であるしらさぎ中学校について、事業等の説明を受けた後、当該施設を視察しました。



しらさぎ中学校

●県土整備委員会

・県南部（令和4年10月28日）
床上浸水対策特別緊急事業那賀川加茂地区、大浜津波避難タワー、緊急地方道路整備事業 日和佐小野線 恵比須浜工区について、説明を受けた後、現地を視察しました。



大浜津波避難タワー

用語解説

※1【閉鎖型荷さばき施設】

水産物の衛生管理に対応した荷さばき所（水揚げした魚を仕分ける施設）のこと。周囲を壁で覆い、高床式とすることで、車両・外部者・鳥などの侵入を防ぐ構造となっている。

※2【民活エアコン】

県立高校において、教育環境の改善等を目的とし、民間（保護者等）が主体となり、学校長の許可を得て、設置運用されているエアコンのこと。

※3【性的マイノリティ】

同性に恋愛感情を持つ人や自分の性に違和感を覚える人などのこと。

※4【フレイル】

加齢に伴い心身の活力が低下し、入院や要介護の危険性が高まる状態のこと。

※5【脊柱側弯症】

脊柱（背骨）が何らかの原因で左右に曲がってしまう症状のこと。

※6【メタバース】

インターネット上の3次元の仮想交流空間のこと。

※7【ヤングケアラー】

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを日常的に行っている18歳未満の子どもをいう。

盛りあがれ 徳島!

—大学との包括連携協定事業— 議事堂ホールで書道パフォーマンス

●県民に開かれた議会活動及び芸術・文化の振興のため、また、四国大学との包括連携協定に基づく事業の一環として、12月14日、県議会議事堂ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生による書道パフォーマンスを実施しました。
まず、今年の漢字として、学生が選んだ「青」と「踊」の一字書きを、次に、「前進・飛躍」と「再び盛り上がる時代へ」をテーマとした作品を、音楽に合わせて、全身を使った豪快な筆遣いで書き上げました。



- 11月9日、議員が四国大学経営情報学部の学生を対象に、「ある日突然、18歳で成人と言われてしまったみなさんへ」と題して講演を行いました。
- 11月定例会期間中（11月28日から12月15日まで）、県議会議事堂1階ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生の作品を展示しました。
- 12月20日、議員と徳島文理大学総合政策学部の学生が、「持続可能な地域づくりとSDGs」をテーマに意見交換会を行いました。

- 11月18日、徳島文理大学短期大学部岡部千鶴学部長に、「子どもにやさしいまちづくりを考える～CFCI事業の観点から」と題して、講演をしていただきました。



議会トピックス

- 都道府県議会議員研究交流大会に議員が参加しました。(11月9、10日)
- 市議会議長会、町村議会議長会及び県議会が3団体合同で、自由民主党本部等に対し、参議院選挙における合区解消など4項目について要望を行いました。(11月21日)
- 議決対象とした「新たな総合計画」及び「徳島県男女共同参画基本計画(第5次)」について、全議員勉強会を開催しました。(12月15日)

議員連盟の活動

- 徳島自動車道整備促進議員連盟が、徳島県等と合同で、国土交通省等に対し、徳島自動車道の早期4車線化に向けた政策提言を行いました。(10月31日)
- 四国公共交通議員連盟が、国土交通省に対し、公共交通の維持・活性化及び四国新幹線導入に関する要望を行いました。(11月8日)
- 徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道建設促進議員連盟が、国土交通省四国地方整備局等に対し、徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道の早期整備に向けた政策提言を行いました。(11月15日)
- 四国観光議員連盟役員会が香川県で開催され、今後の要望活動等について協議を行いました。(11月16日)
- 南海地震対策議員連盟が、ソフトバンクの災害対策について、勉強会を開催しました。(11月28日)
- 徳島自動車道整備促進議員連盟が、徳島県等と合同で、国土交通省四国地方整備局及び西日本高速道路株式会社四国支社に対し、徳島自動車道の早期4車線化に向けた政策提言を行いました。(12月21日)

県議会だより「録音版」「点字版」を発行しています

県議会では、目の不自由な方に、県議会の活動をより知っていただくため、「県議会だより」の録音版(カセット・CD)・点字版を発行しています。
ご希望の方は、次のところへご連絡ください。

連絡先/障がい者交流プラザ 視聴覚障がい者支援センター
TEL: 088-631-1400

なお、県議会ホームページに、県議会だよりのPDF版に加え、音声版も掲載していますので、ご利用ください。

議会見学会のご案内

議事堂を見学してみませんか。学校の社会見学や地域での学習会などにもご活用ください。電話でお申し込みの上、見学申込書を提出してください。

申込方法等は
こちら



TEL: 088-621-3010

見学に来られた方々

- 北島南小学校(北島町) ●三島中学校(美馬市) ●榊小学校(小松島市)
- 御所小学校(阿波市) ●喜来小学校(松茂町) ●大松小学校(徳島市)
- 新開小学校(小松島市) ●新野小学校(阿南市) ●岩倉中学校(美馬市) ほか

議会日程

※日程は予定であり、変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「本会議の傍聴」及び「委員会の視聴」の自粛をお願いする場合があります。

令和5年2月定例会の日程

- 2月6日……………常任委員会
- 2月7、8日……………特別委員会
- 2月9日……………本会議(開会)
- 2月15日……………本会議(代表・一般質問)
- 2月16日……………本会議(一般質問)
- 2月17日……………本会議(一般質問)
- 2月21,22,24,27日…常任委員会
- 2月28日、3月1日…特別委員会
- 3月7日……………本会議(閉会)

議会クイズ

正解者の中から抽選で10名様に、「なると金時阿波ういろ」と「阿波番茶」をセットにして、プレゼントいたします。



令和4年12月14日に実施した書道パフォーマンスで、四国大学文学部書道文化学科の学生の皆さんは、「今年の漢字」として、「青」と「〇」を選びました。さて、〇に入る漢字一文字は何でしょうか。

- ① 蹴 ② 踊 ③ 祭

ヒントは紙面上にあります!

- 応募方法: はがき、電子メール又はファクシミリでクイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。
※ご応募は、お一人につき1通までとさせていただきます。

- 応募先: 〒770-8570 (住所記入不要) 徳島県議会事務局 政策調査課
メールアドレス: tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.jp
ファクシミリ: 088-655-2530

- 締切: 令和5年3月6日(月) 消印有効(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)
- ※お寄せいただいた個人情報、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

なると金時阿波ういろと阿波番茶

徳島県産なると金時芋あんを阿波ういろで包んだ「なると金時阿波ういろ」と、本場相生(那賀町)の良質な茶葉を発酵させた「阿波番茶」をお楽しみください!



10名様にプレゼント

【提供】公益社団法人 徳島県物産協会「あるで徳島」